

第一回研究集會の

もう一方について

すむに準備打合せ会において相談し、また各地の会員の方々の御意見をうかがひ、そして決定したように、来る十月廿台を行われぬ日本社会学会大会の翌日（十月十二日）（水）第一回研究集會をもちつたのである。しかしこの水一回研究集會における共同討論の主題は「東北華族の村落社会に与へたる影響」であつて、その主題の取りあつた方については、研究集會会を中心に研究集會の才々の意見をもちひしつ、成案を議りてゐる。したがつて、どしどし研究集會会定に、水一回研究集會の主題なる右の標題について御意見をよせていただき成案を乞はうのはもちろんのこととして、その標題の討論を中心として行われぬ研究集會の具体案をもちかちもそろ／＼考へなくてはならぬといふことが、このもう一方に關しては、いさ／＼考へられるわけである。又、一の案を次に示して、会員各位が案をもちか

願するようになさうといふにしたい。

それは、会員のうちから報告希望の方に申出ていただき、それ三つなり、四つなりを第一討論にする、を御断して発表しても可い、これを会員全体で討論するといふ形式をとる。会員全体が一應御断については御断結果あるわけであるからこの討論の討論はかゝりなくする必要があり三討論はぜひとりたいと思つ。また左禮食の時には、懇話の裏の上るまうなことにしたいし、さらに今後の会の開催についても語り合ふことにしたい。

以上のような精神を以てあるとして、お如かど御断についてはいえざるべきことがあるから、あつた形式も考へられよう。そういつたことを本報に御断りいただきたいと思つ。御断りは「研究集會のちかちか出したし、同様の人々のあいつといふ仙台における水一回研究集會を会員の一人として総り望み、系しりものにしていふことをからせらる。

